プライマリー話し合い報告書

11月1日病棟看護師で話し合いをする。（結果）

プライマリーナーシングの目標として、病棟内では入院時から退院を目指し、到達点として、患者さんがいつでも退院できる状態までもっていき、その状態を維持出来る事。

また、看護師が情報分析を行い退院できる状態と判断した場合は、すぐに他部署と連携をとり、情報を共有し、関係機関と調整を行い、患者さんがスムーズに退院出来る様に取り計らう。また退院の準備を進めていく。その際患者さんの状態に配慮し状態の変化などに気を付け退院支援を進めていく。

退院後は、患者さん、家族がいつでも相談をしてきてもらえるように、入院中より良好な関係を構築できるように努める。

（この目標を達成するための行動目標として）

ナースの専門性として、患者さんのそばに立ち、本人・家族・他部署よりの情報を収集し、その情報を一括し分析する事によって、情報を他部門と交換・供用し、退院に向けて生かせるように、他部門と調整を行う。

患者・家族の情報は看護師が一番把握する。

患者・家族と良好なコミュニケーションをとり、良好な関係を構築し、その関係を援助に生かせるように努力をする。